

日本オペレーションズ・リサーチ学会創立40周年記念

懸賞論文募集のお知らせ

本学会は、会員の皆様のお蔭をもちまして1997年春に創立40周年を迎えます。そこで、40周年記念事業の一環として、下記要領により記念懸賞論文の募集を行います。奮ってご応募ください。

記

〔テーマ〕 論文のテーマは以下の3つのカテゴリーのいずれかとします。必ずカテゴリー番号と表題をつけてください。

カテゴリー1. Windows族をORに取り込むための戦略

Windows3.1やWindows95などは、単なるOSに過ぎません。Windows族は問題解決のために応用ソフトを必要としているはずで、問題解決法としてはORは先輩格にあたります。100万人とも言われるWindows人口の1パーセント(1万人)でもOR学会に取り込むことはできないでしょうか。そこでそのための戦略を述べてください。

カテゴリー2. 「大問題」とOR

21世紀に向けて世界は人口問題、食料問題、エネルギー問題そして地球環境問題などの難しい問題に取り囲まれています。また、日本国内でも超高齢化や産業空洞化等のいくつかの「難問」を抱えています。このような、容易には解決できそうもない「大問題」と、ORの関係について論じてください。

カテゴリー3. 21世紀のOR

21世紀初頭にどのようなORテクノロジーが発展し、成功を収めているか具体的に論じてください。

〔応募資格〕 特に定めません。

〔応募方法〕

1. 日本語ワープロ使用の上、A4用紙(1枚1200字程度)20枚以内とします(図表などを含む)。また1人につき応募論文は1編に限るものとします。
2. 表紙には、表題・氏名(ふりがな)・所属・連絡先(住所・電話番号等)を明記してください。
3. 他の文献からの引用箇所には、参考文献の番号を明記し、本文の巻末に参考文献の一覧表を付記してください。
4. 原稿はコピーを含め3部お送りください。
5. 入選論文につきましては著作権を日本オペレーションズ・リサーチ学会に譲渡して頂きます。
6. 原稿は返却いたしません。

〔賞および賞金〕 最優秀賞(1編)50万円、優秀賞(2編)各20万円

〔募集締切り〕 平成9年5月末日

〔論文提出先〕 封筒に「記念懸賞論文在中」と明記し、書留で郵送してください。

〒113 文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F

日本オペレーションズ・リサーチ学会懸賞論文委員会宛

〔発表〕 平成9年9月1日

◇科学技術者100万人集会◇

第6回

「基礎研究の振興と科学技術教育」シンポジウム

—— 21世紀へ向かっての人材育成 ——

日 時：平成8年12月20日(金) 13:30~17:00

会 場：野口英世記念会館 (☎03-3357-0742) 東京都新宿区大京町26番地

主 催：社団法人日本工学会／社団法人日本工学教育協会

共 催：日本工学アカデミー／科学技術基本政策研究会

協 賛：教育関係11学協会／日本工学会加盟91学協会／学術法人法制定運動賛同190学協会

後 援：科学技術庁／文部省／通商産業省／経済3団体

—— プログラム ——

- 開会の辞 (社)日本工学会会長 石川 六郎
- 基調講演 「国家目標と科学技術基本計画」—— 科学技術創造立国を目指して ——
科学技術会議議員 大澤 弘之
- 講演(1) 「科学技術創造立国の初等中等教育」—— 生きる力と創造への教課の在り方 ——
日本学術会議会員・科学技術教育研究連絡委員会委員長 坂元 昂
- 報 告 「技術資格の国際調整への動き」—— WTO, APEC等をめぐる各国事情 ——
日本工学教育協会専務理事 原田 耕作
- 講演(2) 「経済大競争時代の産・学協力の在り方」—— 知識の創造と技術者の育成 ——
経済団体連合会副会長・経済政策委員長 青井 舒一
- 講演(3) 「歴史的転換期に対応した大学改革」—— 国民のメッセージとしての国費投入に応える ——
日本工学教育協会会長・東京大学総長 吉川 弘之
- 閉会の辞 (社)日本工学会副会長 三井 恒夫

☆懇親会☆

17:30~19:30 野口英世記念会館において懇親会を開催いたします。

会費：8,000円(当日持参)

—— 参加申込みについて ——

参加費：2,000円(懇親会費を除く)

参加申込：往復ハガキに氏名・勤務先・住所・同電話番号・所属学協会名・会員番号を明記した上、返信ハガキ表に通信先住所・氏名を必ずご記入ください。

(FAXでのお申込みは受付ません)

懇親会：懇親会参加希望の方は、その旨ハガキに明記してください。

申込期日：平成8年12月10日(火)必着

参加証：会場地図を入れた参加証(返信ハガキ)をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

社団法人 日本工学会

〒107 港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階

Tel. 03-3475-4621 Fax. 03-3403-1738

©日本オペレーションズ・リサーチ学会。無断複写・複製・転載を禁ず。

全世界のORに関する文献の Abstracts 専門誌

IAOR を活用しよう

IAOR (International Abstracts in Operations Research) は IFORS (International Federations of Operational Research Societies) が発行している世界の OR 関係の論文および単行本の英文アブストラクト誌です。年6回発行され、約2400編のアブストラクトが収録されています。カバーされている雑誌は、主要なものだけでも50種を超えています。

内容は、モデル、実施例、理論の3つの部門にわかれ、その中がさらに細かく分類されています。著者索引および非常に便利な項目索引もあって文献を探すのにとっても便利です。お申込みは当学会事務局へ。(申込締切：12月末日)

1997年購読料：10,000円 (送料込)

雑誌 EJOR 購読者募集

European Journal of Operational Research (EJOR) は、Association of European Operational Research Societies (EURO) と North Holland 出版社との共同出版によるもので、1997年は、Vol. 96-103が発行されます。個人購入もできますが、当学会では、割引価格でお取り扱いしています。

発行回数：年24回 (8巻, 24冊)

使用言語：英語

内容：あらゆる分野における OR に関する優れた論文、連絡事項として、letters や新刊書 (最近1年間のもの) の批評、短評 (紹介)。1997年購読料：個人40,000円、大学350,000円 (いずれも送料込) お申し込みは当学会事務局へ。(申込締切：12月末日)

APORS の論文誌 “APJOR” への

ご投稿とご購読のお願い

APJOR (Asia-Pacific Journal of Operational Research) は、その Official Journal という性格から、APORS 加盟各国から Associate Editors への参加が求められており、日本 OR 学会からは、若山邦紘教授 (法政大学) と茨木俊秀教授 (京都大学) が参加されています。これからも同誌を一層もり立ててゆくため、論文の投稿・雑誌の購読についてご協力をお願いいたします。

1997年購読料：2,000円 (送料込)

雑誌はシンガポール OR 学会から貴殿宛直接送られます。(5月・11月発行予定)お申込みは当学会事務局へ。(申込締切：12月末日)